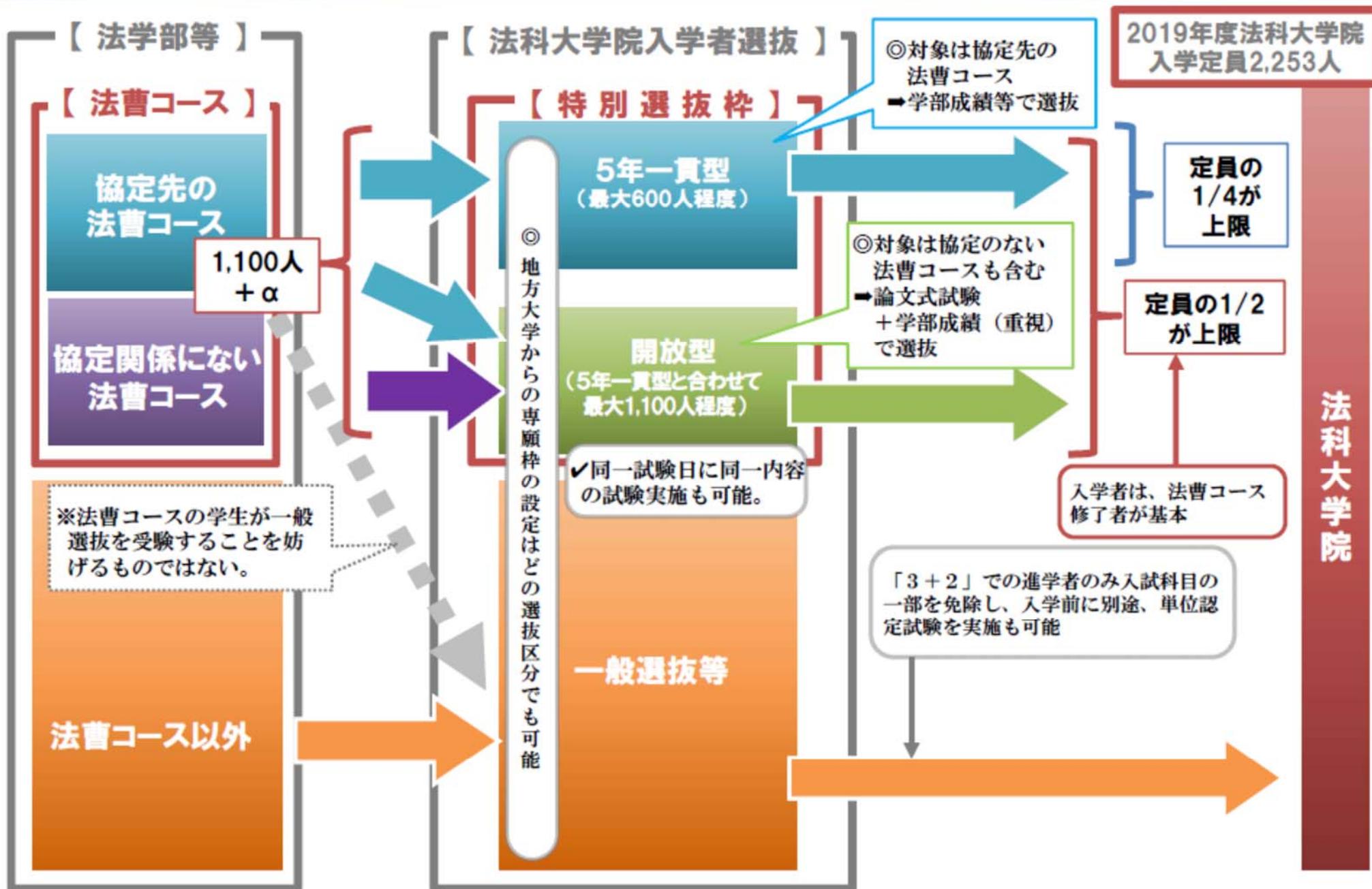


上智大学法曹コース

2019年11月文科省に申請済み

法曹コースの詳しい制度(登録・修了等)については、2020年1月開催の説明会で説明します。

法曹コースの学生を対象とする特別選抜の導入に伴う法科大学院入学者選抜の全体イメージ



本学の法曹コースのカリキュラム (案)

	1年生		2年生		3年生	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
必修科目	*法学入門 (1)	*憲法基本的人権 (4)		*憲法統治機構 (2)		
	*民法総則Ⅰ (2)	*民法総則Ⅱ (2)	*債権法各論Ⅰ (2)	*債権法各論Ⅱ (2)		
			*物権法 (2)	*担保物権法 (2)	*会社法Ⅰ (4)	
			*債権法総論Ⅰ (2)	*債権法総論Ⅱ (2)	*民事訴訟法Ⅰ (4)	
			*刑法総論 (4)	*刑法各論 (4)	*刑事訴訟法 (4)	
				*基礎演習B (民法) (2)注1		*基礎演習B (商法) (2)注2
			*法解釈演習 (2) 注3	*応用演習 (2) 注3	*必修演習 (2) 注4	*必修演習 (2) 注4
推奨科目	現代社会と法律実務 (1)	法解釈基礎 (2)	行政法総論 (2)	行政救済法 (2)		
共同開講科目			スポーツ・エンタテインメント法(1)、金融法(2)、Law and Practice of International Business Transactions(1)、法と経済学(2)、法社会学(2) 注5			

- 卒業単位との関係
- ◆ 法律学科:95 (55)
 - ✓ 必修56(55)
 - ✓ 選択必修8(0)
 - ✓ 選択32
 - ◆ 国際関係法学科: 97(55)
 - ✓ 必修61(55)
 - ✓ 選択必修28(0)
 - ✓ 選択8(0)
 - ◆ 地球環境法学科: 96(55)
 - ✓ 必修66 (55)
 - ✓ 選択必修28 (0)
 - ✓ 選択2 (0)

注1：法曹コース生用（優先）の演習科目（親族法・相続法を代替）。2・3年次履修可。

注2：法曹コース生用（優先）の演習科目（会社法Ⅱを代替）。2・3年次履修可。

注3：法曹コース2年生を対象（優先）とした演習科目。

注4：法曹コース3年生を対象（優先）とした演習科目。

注5：法科大学院で開講されている展開先端科目を共同開講科目とし、法曹コース生は学部時代に早めに履修できるようにする。

本学の法曹コースの特長

- 法曹コース生を対象とする特別の演習科目の設置
〔2年次〕法解釈演習、応用演習、基礎演習B（民法）
〔3年次〕基礎演習B（商法）、必修演習
- いずれの科目も法曹コース生を優先。
- 「法解釈演習」「応用演習」「必修演習」では、法律基本科目について、基本的な知識を磨き上げるとともに、法解釈力、法的思考能力、分析力、論述力等を養成（法科大学院の**実務家教員**、**優秀な修了生弁護士**等による指導を受けることができる）。
 - ▶ 法解釈演習（2年春）：実際の世界における素材を用いて、法律実務家に求められる能力を学ぶとともに、法解釈力、法的思考能力、具体的事案の分析力のトレーニングを行う。
 - ▶ 応用演習（2年秋）：憲法・民法・刑法分野について、具体的な問題に取り組み、基礎知識を深めるとともに、分析力や論述力についての基礎的なトレーニングを行う。
 - ▶ 必修演習（3年春・秋）：法律基本科目全般について、具体的な問題に取り組み、知識の深化、法的思考能力、論述力等を高める。
- 基礎演習B（民法・商法）の設置により、必修科目の単位数を軽減するとともに、内容の濃い少人数教育を実施。
- 充実した課外プログラム
本学法科大学院の有するリソース（ゼミ、DVDライブラリーなど）等を活用した充実した課外プログラムを提供予定。
- 共同開講科目の設置
上智大学法科大学院の展開先端科目を先取り履修できる。